

お名前

学校教育目標	めざす子どもの姿	総合評価	
心豊かで向上心を持ち、実践力のある子どもの育成	心豊かな子:感じたことや、思ったことを自分の言葉で語れる子 向上心を持つ子:よりよい自分になろうと努力する子 実践力のある子:思いや考えたことを行動にうつせる子		
	今年度の具体目標	成果と課題	評価
	1 自分の言葉で語る力(合言葉「つたえよう」)		
	2 よりよくなるろうと努力する力(合言葉「くふうしよう」)		
	3 行動にうつす力(合言葉「やってみよう」)		

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	評価	
学校教育	学びづくり	わかる・できる工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・マグネットや小黒板などを使って、子どもの考えを整理したり、考えの変化がわかるようにしたりした授業ができたか。 ・学習の深まりや自己の変容が実感できるよう、まとめや振り返りの時間を確保したか。 			
		探究的な学び	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが語りたくなる場の設定や語る場の設定をしたか。 ・問いの解決に向けて、解決の見通しをもち、解決に向けて取り組む授業をしたか。 ・ICTを利用するなどして、個人や集団で追究(求)する授業を推進したか。 			
		主体的に学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・体験や経験、既習などから問いをもつ場面の設定や興味・関心がある単元(題材)との出合せ方ができたか。 ・生活科や総合的な学習の時間を中心に、探究的な学習を行い、主体的に学ぶ力の育成に努めたか。 ・ポブラタイムを通し、自主的に学習に取り組むための力を育成したか。 			
	心づくり	気持ちの良い学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよいあいさつや靴揃えを実践できるための取り組みをしたか。 ・進んでそうじに取り組めるよう、支援をしたか。 ・清掃ロッカー内や教室の整頓、ゴミ拾い、掲示物の確認など、整理整頓に努めたか。 			
		宝の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・豊殿地域の宝である「ひと・もの・こと」との体験的な学習を充実させたか。 			
		異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ活動、わくわくタイム、児童会等の異年齢団体の活動で、相手意識をもって、自ら進んで活動できるよう支援したか。 			
		早期の発見・対応 継続的な支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート、個別懇談等を通して、悩んでいる子を捉え、その子に必要なと考えられる指導や支援ができたか。 ・自己肯定感・自己有用感を涵養するための取り組みができたか。 			
	体づくり	系統的・継続的な指導	<ul style="list-style-type: none"> ・体みがき、食育、ネットモラル教育(メディアコントロール含)の指導を継続的に進めたか。 			
		安全管理・危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な想定による訓練を通し、「自分の命は自分で守る」ための指導ができたか。 			
		健康な体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが体力を向上させるため、食事を大切にする、徒歩で登下校する、マラソンをするなどに、自主的に取り組むよう指導したか。 ・手洗い、換気等の感染予防を行うことができたか。 			
	学校運営	連携	保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学級や子どもの様子が家庭に伝わるよう取り組んだか。 ・アンケートや懇談会等を通し、子どもや家庭の様子をとらえるとともに、誠意をもって丁寧に対応することができたか。 		
			幼保小中連携	<ul style="list-style-type: none"> ・スムーズな受け入れ・進学のため、幼保小中連携事業を計画・実践できたか。 		
研修		綱紀粛正、セクハラ防止	<ul style="list-style-type: none"> ・非遵行為防止等の研修に自分事として参加できたか。 ・豊殿小から非遵行為を出さないと、いつも意識して行動できたか。 			
		自己研修	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身の課題解決のため、日々の教材研究の実践、一人一公開に取り組めたか。 ・指導力を向上させるため、進んで研修へ参加ができたか。 			